

研究名： 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の臨床症状および感染伝播のリスクに関する研究

1. 研究の目的

小児の新型コロナウイルス感染症は、一般的に軽症であり、後遺症を残すことはまれと考えられています。しかし、世界各地から、感染した小児患者が、長期にわたり体調不良を訴える例が報告され、long COVID という後遺症の概念ができています。しかし、国内では小児の long COVID に関する研究は少なく、国内での実態は分かっていません。また、当院のように陰圧個室内で感染期間を過ごされた場合の感染リスクについても報告がないのが現状です。

本研究は、小児の新型コロナウイルス感染症の患者さんの症状を詳細に記述し、室内での感染伝播を起こすリスクを調査します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2020 年 1 月～2022 年 3 月までに、新型コロナウイルス感染症の診断を受け当院に入院された方
- ② 研究期間：2022 年 3 月～2023 年 3 月
- ③ 研究方法：当院の電子カルテのデータから、対象となる患者様をリストアップします。各患者様の入院中・退院後のカルテを確認し、症状の程度や持続期間を確認します。そして、COVID-19 疑似症で入院された患者様が入院中・退院後に発症されなかったかを確認します。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

電子カルテに保存されている、病歴や臨床症状に関する記載、退院後の症状に関する記載。

4. 資料・情報の公表

本研究が終了後に、学会発表および科学論文上に発表する予定です。

5. 研究実施機関

群馬県立小児医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

群馬県立小児医療センター アレルギー感染免疫科 清水彰彦

住所：群馬県渋川市北橘町下箱田 779 番地

電話：0279-52-3551

○研究責任者：

群馬県立小児医療センター アレルギー感染免疫科 清水彰彦